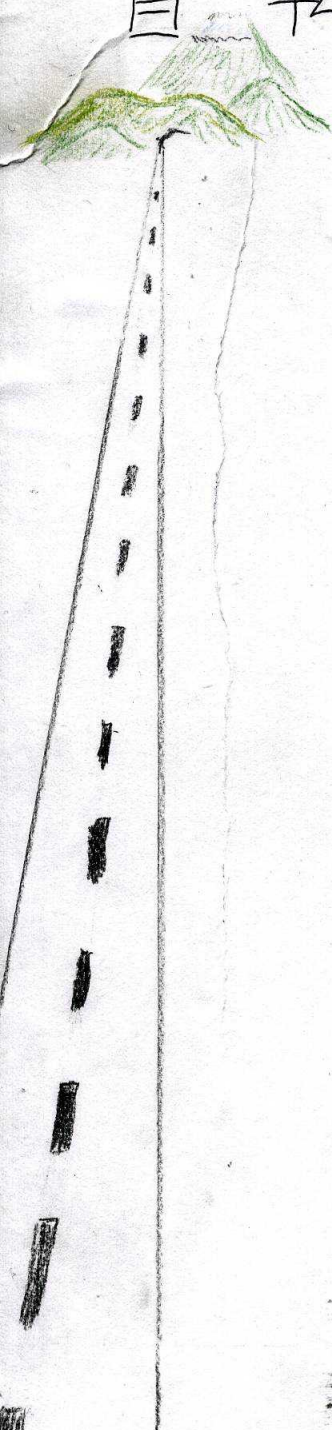


自転車冒険記

— 12歳の助走 —

竹内 真

河出書房新社



先月、12歳になった北斗はある日、クリスマスには冒険に出る許可が欲しい、と父親に打ち明ける。その冒険とは、小学校を卒業した春休みに、一人で自転車に乗り、大阪を往復する、というものだった。その後、許可はもらったものの、父親が車でサポートをすることになった。そして卒業式の次の日、北斗は日本橋から大阪を目指して出発する。とても面白く、物語に引き込まれます。是非、読んでみて下さい。